

乳房手術後の縫合創の例

事前準備

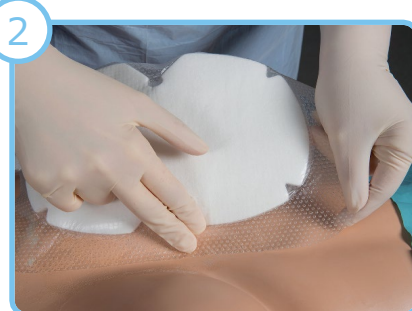
1. PICO 7 の本体と電池をトレイから取り外します。
2. 本体裏のバッテリーカバーを下にスライドして外し、電池を入れてカバーを閉めます。
3. 延長チューブを本体のコネクターに接続します。
4. 付属のベルトクリップは、必要に応じてセットしてください。

PICO[◇] 7
Single Use Negative Pressure
Wound Therapy System

販売名：PICO創傷治療システム
医療機器 承認番号：
22600BZX00226000



創傷周囲の皮膚が乾燥していることを確認します。消毒剤などで湿った状態ですと、密着しにくく、リークの原因になります。



ドレッシングの裏の離型紙を剥がし、創部に貼付します。この時、吸引ポートの下に創部が入らないように貼付します。ドレッシングのシワを伸ばし、皮膚に密着させます。シリコンテープの部分もシワにならないよう注意します。



乳頭に切開創を伴わない場合は、ドレッシングを水平に配置することをお勧めします。



ドレッシングと延長チューブのコネクターを接続し、PICOのオレンジボタンを押して治療を開始します。



緑の「OK」ライトが点滅し、治療が開始されていることを確認します。陰圧がかかるとドレッシングが固くなります。



固定フィルムをドレッシングサイズに合わせてカットします。裏型紙を剥がしてドレッシングの辺縁に約1cm程度重なるように貼付します。



固定フィルム上部の半透明フィルムを剥がし、皮膚となじませて密着させます。同様に固定フィルムを四方に貼付します。

※ 使用上の注意等の詳細は添付文書をご参照ください。

◇はスミス・アンド・ネフューの商標です。